



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 ワタミ株式会社

コード番号 7522 URL <http://www.watami.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 桑原 豊

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画グループ長

(氏名) 小田 剛志

TEL 03-5737-2703

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

平成25年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	80,719	6.7	2,477	△37.0	1,882	△42.7	550	△55.0
25年3月期第2四半期	75,641	14.1	3,936	19.7	3,287	15.3	1,223	11.1

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 806百万円 (△35.3%) 25年3月期第2四半期 1,247百万円 (17.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	13.73	13.72
25年3月期第2四半期	30.57	30.51

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	
26年3月期第2四半期	124,812		32,341	25.6	799.83			
25年3月期	124,680		32,046	25.4	791.35			

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 31,970百万円 25年3月期 31,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成25年11月7日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	4.5	5,000	△46.0	4,000	△50.1	1,200	△66.1	29.96

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	41,686,780 株	25年3月期	41,686,780 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,715,655 株	25年3月期	1,643,943 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	40,042,883 株	25年3月期2Q	40,011,554 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による金融緩和等の各種経済政策により円安・株高が進行し、輸出関連企業を中心に景気の持ち直しが見られました。しかしながら、新興国の経済停滞をはじめとした海外景気に対する不透明感や、円安進行に伴う原材料価格の上昇など国内景気の下振れ懸念等があり、依然として景気回復が実感されるには至っておりません。当グループにおきましても、消費動向の回復の遅れ等を受け、経営を取り巻く環境は非常に厳しい状態が続いております。

このような環境下、「地球上で一番たくさんのお客さまを集めるグループになろう」というグループスローガンのもと、各事業分野においてお客さまのお集まりの活動を展開してまいりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①国内外食事業

国内外食事業におきましては8店舗を新規出店いたしました。一方では13店舗の撤退を行い、当第2四半期連結会計期間末における店舗数は635店舗となりました。また前年に続き、「坐・和民」「わたみんな」を中心にリニューアル改装を24店舗実施する等、店舗の競争力の維持を図りました。しかしながら厳しい事業環境が続き、既存売上高前年同期比は94.8%となっております。

その結果、国内外食事業における売上高は34,553百万円（前年同期比96.4%）、セグメント損失は241百万円（前年同期は1,184百万円の利益）となりました。

②介護事業

介護事業におきましては、3棟の新規施設を開設し、6,200名を超えるお客さまにご入居いただいております。当第2四半期連結会計期間末における施設数は95棟となっております。また、ご入居者様の満足を第一に、お食事の改善、「4大ゼロ」（おむつゼロ・経管食ゼロ・特殊浴ゼロ・車椅子ゼロ）の取り組み、アクティビティの充実など継続的な介護サービスの向上につとめ、ワタミブランドの強化を図っております。既存施設の入居率につきましては、当第2四半期連結会計期間末で87.2%となっております。

介護事業における売上高は17,635百万円（前年同期比108.5%）、セグメント利益は2,174百万円（前年同期比93.2%）となっております。

③宅食事業

宅食事業におきましては、90ヶ所の新規営業拠点を開設し、当第2四半期連結会計期間末の営業拠点数は522ヶ所となっております。宅食事業は数多くの競合他社の参入により、お客さま獲得競争は激化しており、9月の最終週における調理済み商品の平日1日あたりお届け数は286千食と前年同期比+33千食にとどまっております。

宅食事業における売上高は21,497百万円（前年同期比115.4%）、セグメント利益は1,764百万円（前年同期比117.2%）となっております。

④その他事業（海外外食事業、農業、環境事業等）

海外外食事業におきましては、6店舗を新規出店いたしました。一方では2店舗の撤退を行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数84店舗となっております。引き続きフランチャイズを含む店舗展開の拡大、「和亭」「kitchen J」といった新業態確立に取り組んでまいります。

農業におきましては、引き続き製造加工部門との一体運営による効率化、メニュー開発など農作物の付加価値向上に取り組んでおります。

環境事業におきましては、生ゴミの堆肥化など循環サービスをはじめとした環境改善事業、および風力発電による再生可能エネルギー事業により環境負荷低減の取り組みのさらなる強化を進めております。

これら、海外外食事業、農業、環境事業等を含むその他事業における売上高は7,033百万円（前年同期比142.4%）、セグメント利益は70百万円（前年同期比84.3%）となっております。

当第2四半期連結累計期間における企業集団の成果は、上記のような施策の結果、売上高80,719百万円（前年同期比106.7%）、営業利益2,477百万円（前年同期比62.9%）、経常利益1,882百万円（前年同期比57.2%）、四半期純利益は550百万円（前年同期比44.9%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）比132百万円増加して124,812百万円となりました。流動資産は、前期末比2,729百万円減少の16,602百万円、固定資産は、前期末比2,862百万円増加の108,210百万円となりました。固定資産のうち有形固定資産は、介護施設の新設・外食店舗設備の購入に伴うリース資産の計上等により前期末比1,777百万円増加の70,713百万円となりました。無形固定資産は、のれんの償却等により前期末比126百万円減少の7,995百万円となりました。投資その他の資産は、介護施設の新規開設に伴う差入保証金の増加等により前期末比1,210百万円増加の29,501百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比163百万円減少の92,470百万円となりました。流動負債は、短期借入金の減少等により前期末比5,594百万円減少の27,380百万円、固定負債は、長期借入金の増加等により前期末比5,431百万円増加の65,090百万円となっています。このうち有利子負債（1年内償還予定の社債、短期借入金、長期借入金及びリース債務の合計額）は、前期末比3,095百万円増加の59,980百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、利益剰余金の増加等により前期末比295百万円増加し、32,341百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月25日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,004	7,004
売掛金	4,193	4,094
商品及び製品	418	398
仕掛品	266	308
原材料及び貯蔵品	433	474
その他	5,023	4,330
貸倒引当金	△7	△9
流動資産合計	19,331	16,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,394	21,041
リース資産	45,540	46,213
その他	3,000	3,458
有形固定資産合計	68,935	70,713
無形固定資産		
のれん	7,226	6,911
その他	895	1,084
無形固定資産合計	8,121	7,995
投資その他の資産		
差入保証金	22,303	22,949
その他	6,191	6,755
貸倒引当金	△203	△203
投資その他の資産合計	28,291	29,501
固定資産合計	105,348	108,210
資産合計	124,680	124,812

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,633	3,626
短期借入金	6,550	4,045
リース債務	3,670	3,835
未払法人税等	1,647	1,474
賞与引当金	701	543
販売促進引当金	115	112
短期契約解除引当金	46	26
その他	15,609	13,715
流動負債合計	32,975	27,380
固定負債		
長期借入金	2,867	7,599
リース債務	43,596	44,499
長期預り入居金	9,382	8,697
資産除去債務	2,052	2,108
その他	1,759	2,185
固定負債合計	59,658	65,090
負債合計	92,634	92,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,410	4,410
資本剰余金	5,002	5,002
利益剰余金	25,211	25,353
自己株式	△2,848	△2,965
株主資本合計	31,775	31,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	6
為替換算調整勘定	△91	162
その他の包括利益累計額合計	△87	168
新株予約権	357	371
純資産合計	32,046	32,341
負債純資産合計	124,680	124,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	75,641	80,719
売上原価	34,045	37,924
売上総利益	41,595	42,794
販売費及び一般管理費	37,659	40,317
営業利益	3,936	2,477
営業外収益		
受取利息	69	69
設備賃貸収入	411	243
助成金収入	48	33
雑収入	275	459
営業外収益合計	804	806
営業外費用		
支払利息	941	1,026
設備賃貸費用	410	247
持分法による投資損失	—	41
雑損失	100	85
営業外費用合計	1,453	1,401
経常利益	3,287	1,882
特別損失		
固定資産除却損	335	206
リース契約解約損	20	3
設備賃貸借契約解約損	33	—
減損損失	438	368
特別損失合計	827	578
税金等調整前四半期純利益	2,460	1,304
法人税、住民税及び事業税	1,503	1,222
法人税等調整額	△266	△468
法人税等合計	1,236	754
少数株主損益調整前四半期純利益	1,223	550
四半期純利益	1,223	550

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,223	550
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	1
為替換算調整勘定	25	254
その他の包括利益合計	23	256
四半期包括利益	1,247	806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,247	806
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,460	1,304
減価償却費	3,512	4,353
減損損失	438	368
のれん償却額	358	315
賞与引当金の増減額(△は減少)	△416	△175
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△1	△3
受取利息及び受取配当金	△69	△70
支払利息	941	1,026
固定資産除却損	335	206
リース契約解約損	20	3
設備賃貸借解約損	33	—
売上債権の増減額(△は増加)	△87	△28
たな卸資産の増減額(△は増加)	△161	△49
未収入金の増減額(△は増加)	16	△35
仕入債務の増減額(△は減少)	△293	△1,074
未払金の増減額(△は減少)	△73	△572
未払費用の増減額(△は減少)	185	△156
未払消費税の増減額(△は減少)	255	255
入居保証金の増減額(△は減少)	899	△470
その他	△178	135
小計	8,173	5,330
利息及び配当金の受取額	8	9
利息の支払額	△934	△1,024
法人税等の支払額	△1,944	△1,570
法人税等の還付額	574	1,187
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,876	3,931
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,502	△3,543
差入保証金の差入による支出	△1,110	△891
差入保証金の回収による収入	247	169
貸付けによる支出	△17	△6
貸付金の回収による収入	4	4
定期預金の払戻による収入	250	—
預託金の差入による支出	△517	△316
預託金の払戻による収入	—	377
その他	△230	△76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,876	△4,282

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	130	4,043
短期借入金の返済による支出	—	△5,800
長期借入れによる収入	447	6,346
長期借入金の返済による支出	△2,598	△2,527
社債の償還による支出	△20	△200
自己株式の取得による支出	△0	△199
自己株式の処分による収入	24	46
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,576	△1,989
配当金の支払額	△598	△600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,191	△880
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	137
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,163	△1,093
現金及び現金同等物の期首残高	10,306	9,004
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△906
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,142	7,004

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内 外食	介護	宅食	計				
売上高								
外部顧客 への売上高	35,831	16,253	18,619	70,704	4,936	75,641	—	75,641
セグメン ト間の内部 売上高又 は振替高	1,023	—	—	1,023	1,665	2,689	△2,689	—
計	36,854	16,253	18,619	71,727	6,602	78,330	△2,689	75,641
セグメント 利益	1,184	2,331	1,504	5,021	83	5,104	△1,168	3,936

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外外食事業、農業、環境事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,021
「その他」の区分の利益	83
のれんの償却額	△345
全社費用(注)	△836
その他の調整額	13
四半期連結損益計算書の営業利益	3,936

(注) 全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食事業」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産及び転貸物件に係る減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては403百万円であります。

また、「介護事業」セグメントにおいて、介護施設に係る減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては35百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内 外食	介護	宅食	計				
売上高								
外部顧客 への売上高	34,553	17,635	21,497	73,686	7,033	80,719	—	80,719
セグメン ト間の内部 売上高又 は振替高	1,058	—	—	1,058	866	1,925	△1,925	—
計	35,612	17,635	21,497	74,745	7,899	82,645	△1,925	80,719
セグメント 利益又は損 失(△)	△241	2,174	1,764	3,696	70	3,766	△1,289	2,477

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外外食事業、農業、環境事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,696
「その他」の区分の利益	70
のれんの償却額	△315
全社費用(注)	△939
その他の調整額	△35
四半期連結損益計算書の営業利益	2,477

(注) 全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食事業」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産に係る減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては368百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。